



2021 12.18^土 ▶▶

2022 1.30^日

開館時間 9:30~17:00 (ただし、入館は16:30)

休館日 毎週月曜日 (1月10日は開館)

12月29日水~1月4日火, 1月11日火



南部 ふるさとカルタ

原画展

前田幸子画

入場
無料

近藤浩一路記念南部町立美術館

アルカディア文化館 2階

Koichiro-Kondo Memorial

Nanbu town Museum of Art

近藤浩一路(水墨画) 常設展

入場料

大人 300円

小中学生 200円

南部 ふるさとカルタ 原画展

2021 12.18^土 ▶▶
2022 1.30^日

前田幸子画

南部ふるさとカルタは44組からなる「郷土カルタ」です。歴史、伝統、偉人や名所、名物など郷土への厚い思いが読み込まれています。

町からは遙か古の古代石器や土器が出土され定住の暮らしに選ばれた地であったことがわかります。以来、戦国の乱世を生き抜き、近代日本をさきがけた様々な殖産、教育、医療、美しく緑豊かな丘陵や富士川、地の利を生かした営み、先人への敬い、人から人へと守り継がれる祭りや祈り、見上げると吸い込まれそうに美しい青い空のもと育んできました。

今日の南部町に受け継がれてきた宝物の1つ1つを私たちの原風景として再び胸に映しとることができればとの思いを込めて絵を描きました。

楽しく遊び、地元南部のふるさとに心を寄せる豊かな時をご一緒できれば幸いです。豊かな母なるふるすとは明日への一歩に軸足の力強さをもたらしてくれると信じています。



近藤浩一路(水墨画)常設展示

近藤浩一路南部町立美術館は、南部町出身で現代水墨の創始者ともいえる、近藤浩一路の作品が常設展示されています。

墨に五彩ありとは、水墨画の本場中国の言葉、近藤浩一路は文字通り墨一色で五彩も及ばぬ筆の妙技を見せてくれた水墨画の巨匠と言えます。常設展示では、水墨画に光と影の明暗を取り入れ独自の画風を切り開き多彩な表現を試みた浩一路の珠玉の作品の数々をご覧ください。

近藤喜則史料展示室

近藤喜則(よしのり=通称きそく)は、南部宿の代々の本陣である近藤家に生まれ、江戸~明治にかけ、私塾「蒙軒学者」、みつまた販売の「殖産社」、「義立南部病院」の設立・開院に取り組み、峡南地区の教育・産業・医療の発展に尽くしました。

史料展示室では、喜則の駆け抜けた時代背景や、教育、産業、医療へ傾けた情熱などをご紹介します。

近藤喜則の史料展示室は、近藤浩一路記念南部町立美術館内にあります。

◎イベント 南部ふるさとカルタで南部町の歴史を学ぼう!!

「なんぶ歴史講座」 ※要申込：電話にて当館にお申し込みください。

日時：2022年1月15日(土)①午前10時~②午後2時~ 参加料：無料 定員：各回20名様

カルタの一般販売を
始めます

南部ふるさとカルタ
1セット1,650円

近藤浩一路記念南部町立美術館

〒409-2213

山梨県南巨摩郡南部町大和 360 番地

アルカディア文化館 2 階

TEL : 0556-62-9292 FAX : 0556-62-9293

<https://www.town.nanbu.yamanashi.jp>



【アクセス】

■電車
JR 身延線「内船駅」下車
・タクシーで約3分
(片道約1,000円)
・徒歩20分(約2km)

■自動車
・中部横断自動車道 南部IC
から約5分 国道52号線を静岡
方面に向かい、トンネル2つを
過ぎ当館看板を左折